

2022年5月期 第1四半期決算補足資料

I. 決算概要

注1、2、3

- ◆ 2022年5月期は、新型コロナウイルス感染症の影響が続かなかで、国内ブックオフ事業における安定収益をより強固なものとするため、戦略的なIT・マーケティング投資を実施。加えて「BOOKOFF SUPER BAZAAR」の収益力回復のためのリニューアル投資や、成長期待分野である富裕層向け事業、海外事業における収益向上のための新たな挑戦を実行する一年と位置づけ。
- ◆ 国内ブックオフ事業の直営既存店においては、主要商材である書籍、ソフトメディアの売上高が、巣ごもり需要が旺盛であった前年同月期間を下回った一方で、トレーディングカード・ホビーの売上高が、積極的に販売施策を展開した効果などにより前年同月期間を大幅に上回った。また、仕入高も前年同月期間を大幅に上回った。「ひとつのBOOKOFF」構想における公式スマホアプリ会員数は348万人まで伸長した。
- ◆ 富裕層向け事業における百貨店内買取窓口などは、国内ブックオフ事業に比べ、新型コロナウイルス感染拡大の影響を色濃く受けたが、売上高は前年同月期間を上回った。海外事業においては、「Jalan Jalan Japan」がマレーシア国内のロックダウンの影響により休業を余儀なくされた一方で、アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」は、現地での買取・販売が好調に推移し、特に現地書籍やアニメグッズ等の売上高が前年同月期間を大幅に上回った。
- ◆ 当期の新型コロナウイルス感染症の影響については、国内ワクチン接種は進展するものの、お客様の外出・消費マインドが本格的に回復するのは、第4四半期を想定。第1四半期の業績進捗についても概ね想定通りのため、通期業績予想は2021年7月14日公表数値を据え置き。

II. 連結損益

注1

【第1四半期 連結累計期間】

科目	2022/5期1Q	構成比	2021/5期1Q	構成比	前期差	前期比
売上高	21,183	-	16,917	-	-	-
売上総利益	12,762	60.2%	10,583	62.6%	-	-
販売費及び一般管理費	12,617	59.6%	10,756	63.6%	-	-
営業利益(損失)	145	0.7%	△ 172	-	-	-
営業外収益	265	1.3%	191	1.1%	-	-
営業外費用	122	0.6%	130	0.8%	-	-
経常利益(損失)	288	1.4%	△ 111	-	-	-
特別利益	68	0.3%	-	0.0%	-	-
特別損失	33	0.2%	761	4.5%	-	-
税金等調整前四半期純利益(損失)	323	1.5%	△ 872	-	-	-
法人税等	104	0.5%	△ 186	-	-	-
非支配株主に帰属する四半期純利益(損失)	△ 12	-	3	0.0%	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)	231	1.1%	△ 689	-	-	-

単位:百万円

III. 業績予想

注2

● 通期連結累計

科目	2022/5期予想	構成比	2021/5期実績	構成比	前期差	前期比
売上高	85,000	-	93,597	-	△ 8,597	90.8%
営業利益	950	1.1%	1,936	2.1%	△ 986	49.0%
経常利益	1,200	1.4%	2,509	2.7%	△ 1,309	47.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	400	0.5%	157	0.2%	+242	253.8%

単位:百万円

- ・ 大規模なITインフラ投資のほか、スマホアプリ会員獲得のためのマーケティング費用等、戦略投資費用が発生するため、経常減益となる一方で、減損損失、新型コロナウイルス感染症による損失等の特別損失の剥落により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となる見通し。
- ・ 早期の連結経常利益20億円水準への回復に向けて、大型複合店「BOOKOFF SUPER BAZAAR」のリニューアルの積極的な実施や、ロードサイド型の「BOOKOFF」店舗の出店を行い、国内ブックオフ事業における安定した収益をより強固なものとするともに、成長期待事業である富裕層向け事業及び海外事業へ注力の方針。
- ・ 期末配当金は前期実績より2円増配し、1株あたり8円を予定。

注1 前事業年度は決算期変更に伴う14ヶ月の変則決算のため、2022年5月期第1四半期連結累計期間(2021年6月～8月の3ヶ月間)損益と、2021年5月期第1四半期連結累計期間(2020年4月～6月の3ヶ月間)損益との比較は記載しておりません。

注2 2022年5月期通期業績予想においては、2022年5月期通期累計期間(2021年6月～2022年5月の12ヶ月間)損益と、2021年5月期通期累計期間(2020年4月～2021年5月の14ヶ月間)損益との比較を参考値として記載しております。

IV. 国内ブックオフ事業 既存店実績

注3

● 四半期別前期比

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
国内直営店 既存店	売上高 101.2%						
	売上客数 97.5%						
	仕入高 116.2%						
	仕入客数 100.4%						

● 商材別売上高・仕入高実績

商材名	売上高				仕入高			
	1Q期間		累計		1Q期間		累計	
	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比
書籍	93.8%	31.5%	93.8%	31.5%	100.3%	20.1%	100.3%	20.1%
ソフトメディア(音楽・映像・ゲーム)	97.0%	27.2%	97.0%	27.2%	110.4%	34.1%	110.4%	34.1%
アパレル	94.5%	9.0%	94.5%	9.0%	106.3%	6.6%	106.3%	6.6%
貴金属・時計・ブランドバッグ	97.9%	8.6%	97.9%	8.6%	115.0%	14.4%	115.0%	14.4%
トレーディングカード・ホビー	163.2%	12.1%	163.2%	12.1%	201.3%	16.1%	201.3%	16.1%
家電・携帯電話	92.0%	4.5%	92.0%	4.5%	93.6%	4.3%	93.6%	4.3%
スポーツ・アウトドア用品	102.2%	3.2%	102.2%	3.2%	122.0%	3.3%	122.0%	3.3%
その他	112.9%	3.9%	112.9%	3.9%	99.0%	1.1%	99.0%	1.1%

※ 店頭商品のEC販売による売上高を含む実績

V. 「ひとつのBOOKOFF」構想の進捗

注3

● 公式スマホアプリ会員数推移

	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末
会員数推移	348万人			

● BOOKOFF Online経由チェーン売上高

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
BOOKOFF Online経由	売上高 2,175						
チェーン売上高※	前期比 92.5%						

単位:百万円

※ ECサイト「BOOKOFF Online」上での注文に対する、ECセンターからの配送による販売実績、直営店・FC加盟店からの配送による販売実績、直営店・FC加盟店での店舗受取サービスによる販売実績の合計

VI. 店舗数推移、新規出店、リニューアル

● 店舗数推移

営業月	2021年							2022年				
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
直営店	国内 393	393	393									
	海外 16	16	16									
FC加盟店	国内 382	382	382									
	海外 4	4	4									
全店合計	795	795	795	0	0	0	0	0	0	0	0	0

● 新規出店

区分	地域	店舗名	店舗パッケージ	OPEN	所在地	売場面積
直営	海外	KAKA'AKO STORE店	BOOKOFF	3月20日※	アメリカ合衆国	63坪
	海外	Masai店	Jalan Jalan Japan	5月25日※	マレーシア	500坪

※海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間の新規出店扱いとなります。

● 直営店リニューアル実施店舗数

	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
2022年5月期	13店				13店

注3 前事業年度は決算期変更に伴う14ヶ月の変則決算のため、前期比は前年同月期間との比較を記載しています。